

春日井写真同好会 第129回例会記録



参加者

青木・小林・福田・
岡本・村岡 5名



愛・地球博記念公園 撮影・モリコロパーク

平成22年度の最初の例会でした

というものの、色々事情があつてのことですが、参加者が少ないのが一寸残念でした。

きれいに澄んだ秋晴れで、撮影には文句のないテーブルセッティングでした。ただどんな料理が作れて、どのように並べられるか疑問でしたが。

何となく気ぜわしく、じっくり被写体に向き合うことができなかつたことが心残りだったかなと。

万博の時の印象から推察して、地形的には南部と西部の丘陵地がいいかなと思われるので日を改めて足を運ぼうかなと思う。

意図したいことは・・・というけれど



日本庭園で、このような場所に出会いましたが、「こんなところはどよう撮ればいい??」という話がありました。

よくあることに、「なにをどようい意図で撮りたいかをハッキリして……」といわれる。決して否定はしませんが、そんな理屈はどようでもよく、自由に気ままにシャッターを切りたいと思う。プロじゃないんだから。

このような風景では流れを意識するのが本能ではないかと思う。そこで通例に従つて2~3枚撮つてみた。

判りやすく滝の部分拡大してみる。

撮影データは・・・左から

(左) S1/30 F18.0 ISO400

(中) S1/80 F 5.0 ISO100

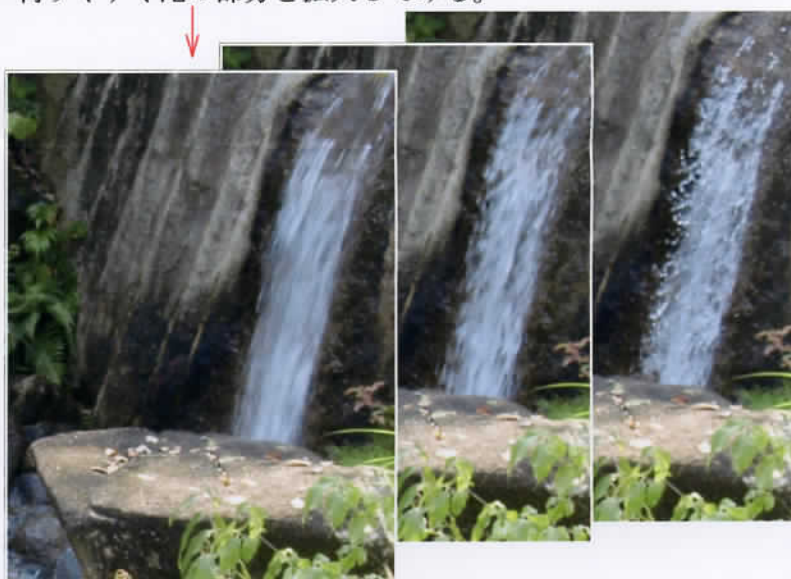
(右) S1/500 F 4.2 ISO400

滝だとか噴水などを撮る時、シャッタースピードを意識することになる。

従つてカメラのダイヤル設定は「オート」とか「プログラム」とある通常の設定を「シャッター」優先に変えることになる。落水のスピードによつて多少の違いはであるが、自然に近いと思われる状態としては、シャッタースピード

を1/50から1/100ぐらいでどようかなと思われる。参考にさせていただければ……。

滝や瀬の流れのあるところは比較的薄暗い環境が多く、夜景や花火の「シーンモード」を使うと低速シャッターになって白布の流れにすることも可能かと。逆に「子供」とか「スポーツ」のシーンモードを使うと高速シャッターになって水流を止めることができるかも…と考えられる。お試しを。





作られた広場。土地といえば反射的に高いと思う心貧しい自分としては、広大な広場を眼にして得も知れない感動を覚える。人工とは言え、特にデザインされたモノでもなければ小堀遠州のように計算した凝ったモノでもない。

この広場の四季をどれだけカメラに撮り込められるかと思ったりする。

最近の新しい動きとして、COLOR IMAGING に見られるような“写真で作る”ということが、アマプロに関係なく胎動しているようだが、素朴なこんな被写体だってあるんだよと教えられた日でもあった。

次回の例会で、みなさんの収穫を見せていただくことを楽しみにしています。

やっぱり美女がいなければ……

福田さんの推薦になる美女を外すわけにはいかないの、恒例に従ってレンズに納まって貰いました。



流暢な日本語で、聴けば國はスリランカとか。日本語は大学で専攻し、地球博ではコンパニオンとして従事していて、地球博後、一端帰国して再び来日したという。

スリランカのパビリオンではカレーを食べたが、残念ながら彼女に逢った記憶がない。

ふと、親しくしていたタイのPUNTIPさんを思い出す。PUNさんもタイの大学で日本語を専攻し、日本の大学院で情報経済を専修し、日本人の知らない日本の歴史も知っていたが、日本では就職しないとタイへ帰って行った。

彼女たちが何故日本語を習得し、日本に関心を持つのか知りたいと思う。

スリランカは、昨年だったか、やっと内戦が終結したばかりと記憶しているが、何を思って再来日したのか興味が湧く。



次回、第130回の例会は

クラブ部室での例会になります。今回の収穫のご披露ということもありますが、参加できなかった方達も合わせて、日常のスナップを披露していただけたらと思います。ブラ歩きに必ずカメラを提げて出かけるという人の記事を読んだことがあります。日常、何気なく歩いている道にも何気なく気をひかれる画材があつて、それを撮ってプリントしてみると意外に新鮮さを覚えることがあるということでした。

幸いデジカメは撮り放題？なので、出かけるときはコンパクトタイプをポケットに入れて行きたいモノです。不幸にも私の現役は一眼だけです。自由になりませんが、キャビの上にもいつもカメラを置いて直ぐ使えるようにしています。主として徘徊の猫を撮るぐらいですが。



水に映った始めて見る自分の顔にちよっかいを出す6ヶ月の子猫です

立食いの外ギャルです。こんなのは気付かれるとまずいので、望遠でないは無理です。



連絡は村田へ

0568-81-8283

とき 平成21年11月10日(火)13:00 ~
ところ 松寿会クラブ室